事故報告書

フルーツ・シャトーよいち

施設長	施設長補佐	援助課長	医務課長	相談員	係長	担当

ﾌﾘｶﾞﾅ	●●●●	男 (女)	要介護３	移動	■独歩 □歩行器 □杖歩行 □車椅子
本人氏名	●●●●● 様	91 歳			□その他（ ）
報告者	●●●●		発生(発見)日時	平成26年03月28日(金) 12:00 分頃	

場所

□居室 □ﾎｰﾙ □浴室 □ﾄｲﾚ ■拠点ﾌﾛｱ □廊下 □階段 □屋外 □送迎車内
□その他（登拠点テレビ前 ）

状況

■転倒 □転落 □誤食 □誤嚥 □誤薬 □ﾄﾗﾌﾞﾙ □単独外出 □介護中 □不明
□その他（椅子からずり落ち ）

他利用者の昼食誘導から戻ると、食事用椅子を押しながら歩いている。他利用者より「さっき転んだみたい」と教えて頂く。直ぐに椅子に腰掛て頂き、本人に確認すると左足付け根を押さえ「何かして足を痛めたみたい」と話される。
●●氏はテレビの前で食事用椅子に座り、テレビを見ていた。援助員が居室で過ごしていた他入居者を居間まで誘導する為、その場を3分程度離れていた間に事故が発生した。事故発生時、●拠点担当職員１名であり、事故状況を見ておらず、大きな音がしなかった事もあり状況の詳細は不明。

12：20施設長へ内線電話にて事故状況報告
12：25施設長補佐へ内線電話にて事故状況報告

症状

□無傷 □表皮剥離 □擦過 □切傷 □内出血 □火傷 □腫れ □変色 □熱感
■その他（左大腿部痛み訴え ）

部位：左大腿部

左大腿部動かす、触れた際に痛み訴えあり。座位保持、上肢支えての歩行、立ち上がりには痛み訴え無し。

対応

□様子観察 □湿布 □冷却 □吐かせる □吸引 □止血 ■受診 □その他（ ）

・3月31日●●クリニックにて股関節レントゲン結果骨折、ヒビなど無く経過。痛み止め処方され帰園。再度かかりつけ医受診すすめられる。
・3月31日●●●●病院にてレントゲン検査。左大腿部頸部に骨折疑い箇所見つかり4月1日ＭＲＩ検査予定
・4月1日●●●●病院受診。ＭＲＩ検査結果左大腿部頸部骨折と診断される。通院にて経過みることとなる。

ﾊﾞｲﾀﾙｻｲﾝ	体温	37 ℃	血圧	140 ／ 62 mmHg	脈拍	72 回/分	SP02	%	計測時間	１２：００

要因・原因

□見守り不足 □知識・技術不足 □ﾙｰﾙ不遵守 □情報不足 □環境・設備 □設備・点検不足 □人為的問題
■その他（ ）

本人登居間のテレビ前で食卓椅子に座り過ごされていた。他の利用者への食事の声掛けを聞き、自分も食卓へ行かなければと思い行動した可能性が高い。食卓まで行こうと立ち上がった際に後ろを振り返りながら方向転換をしたことがバランスを崩した原因と思われる

事故防止対策

①食事の準備が出来たら、最初に食事テーブルへお誘いする。②他利用者への食事誘導声かけの際、本人が勘違いし反応しないよう他利用者を誘導する。③落ち着かない様子が見られた際には立ち上がる頻度が多くなる為一度居室へ誘導し気分転換をして頂く。④車椅子で過ごしていただく際、車椅子のフットレストを下ろした状態で立ち上がりフットレストを跨いで歩こうする行動見られる。食事テーブル誘導の際は、食卓椅子に腰掛けて頂く。

〔リスクマネジメント委員会〕
上記①～④を継続して実施することの他に現在脳梗塞にて入院加療中にて退院後のＡＤＬの状況の確認をし、事故防止策も含めたケアを検討する。

ｶﾝﾌｧﾚﾝｽの必要性について：□不要 ■必要

家族への説明

平成26年03月28日(金)	説明方法	□面会 ■電話	説明職員	●●●●
家族氏名	●●●●氏		続柄	次女

12：35昼食時椅子からずり落ちしたと思われ左足の痛み訴えあり。受診する運びとなる事伝え謝罪する。
15：00受診結果現在の所は異常は無いが、日にちが立つにつれヒビなど出る場合があるとの事伝え謝罪する。
4月1日　13：20ご家族付き添いにて受診より帰園時、骨折されていた事について改めて深く謝罪する。